



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月9日

上場会社名 太平洋興発株式会社 上場取引所 東
コード番号 8835 URL <https://www.taiheiyo.net/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 板垣 好紀
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高橋 光幸 TEL 03-5830-1602
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	31,142	△18.3	899	△37.4	782	△45.2	496	△54.3
2023年3月期第3四半期	38,103	59.9	1,436	194.1	1,427	355.6	1,087	320.3

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 580百万円 (△57.0%) 2023年3月期第3四半期 1,348百万円 (403.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	63.81	-
2023年3月期第3四半期	139.74	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	48,325	16,027	32.3	2,003.83
2023年3月期	45,686	15,790	33.5	1,968.85

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 15,588百万円 2023年3月期 15,316百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	-	-	43.00	43.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	-	-	39.00	39.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,800	△22.0	1,100	△21.7	930	△29.8	580	△16.5	74.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	7,783,448株	2023年3月期	7,783,448株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	4,168株	2023年3月期	4,168株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	7,779,280株	2023年3月期3Q	7,779,281株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についての注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の持ち直しや社会経済活動が改善される等、景気は緩やかな回復基調となりましたが、継続する国際情勢不安に加え、エネルギーや原材料価格の高騰等による物価上昇の影響等、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済状況下、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、商事セグメントの輸入炭販売数量が減少したこと等により、売上高は311億42百万円（前年同期比18.3%減）となり、営業利益は8億99百万円（同37.4%減）、経常利益は7億82百万円（同45.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億96百万円（同54.3%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①不動産セグメント

賃貸ビルの空室率減少等により、売上高は22億31百万円（前年同期比2.0%増）となり、営業利益は6億87百万円（同4.5%増）となりました。

②商事セグメント

輸入炭の販売数量が減少したこと等により、売上高は199億61百万円（同28.7%減）となり、営業利益は3億65百万円（同62.4%減）となりました。

③サービスセグメント

事務・技術計算の受注減等により、売上高は39億34百万円（同1.1%減）となったものの、有料老人ホームの稼働率増加等により、営業利益は3億17百万円（同17.9%増）となりました。

④建設工事セグメント

建設工事の受注が増加したことにより、売上高は32億29百万円（同47.3%増）となったものの、利益率低下等により、営業利益は39百万円（同27.4%減）となりました。

⑤肥料セグメント

農業用肥料等の販売数量が増加したこと等により、売上高は17億85百万円（同2.4%増）となり、営業利益は1億37百万円（同22.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は483億25百万円となり、前連結会計年度末に比べて26億39百万円増加となりました。この主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産が5億43百万円、商品及び製品が23億84百万円増加したこと等によるものであります。

負債は322億98百万円となり、前連結会計年度末に比べて24億2百万円増加となりました。この主な要因は短期借入金が増加したこと等によるものであります。

純資産は160億27百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億37百万円増加となりました。この主な要因は、利益剰余金が増加したこと等によるもので、この結果、自己資本比率は32.3%（前連結会計年度は33.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想については、現時点で2023年5月10日に公表した計画から変更はありません。

なお、業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,892	5,399
受取手形、売掛金及び契約資産	4,491	5,034
販売用不動産	—	12
未成工事支出金	46	101
商品及び製品	5,928	8,312
原材料及び貯蔵品	175	123
その他	1,176	1,381
貸倒引当金	△9	△15
流動資産合計	17,700	20,349
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,018	8,886
土地	13,935	13,966
その他（純額）	950	980
有形固定資産合計	23,904	23,833
無形固定資産		
その他	94	75
無形固定資産合計	94	75
投資その他の資産		
投資有価証券	1,201	1,288
長期貸付金	2	2
差入保証金	2,068	2,067
その他	721	717
貸倒引当金	△7	△9
投資その他の資産合計	3,985	4,066
固定資産合計	27,985	27,975
資産合計	45,686	48,325

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,027	3,907
短期借入金	8,779	11,396
未払法人税等	317	65
賞与引当金	226	113
その他	2,566	3,610
流動負債合計	15,916	19,092
固定負債		
社債	2,147	2,392
長期借入金	4,885	4,211
受入保証金	3,616	3,327
債務保証損失引当金	1,031	1,031
退職給付に係る負債	597	592
資産除去債務	121	109
その他	1,580	1,540
固定負債合計	13,979	13,205
負債合計	29,895	32,298
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,244	4,244
資本剰余金	3,379	3,419
利益剰余金	6,254	6,415
自己株式	△4	△4
株主資本合計	13,873	14,075
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	619	687
土地再評価差額金	832	832
退職給付に係る調整累計額	△9	△7
その他の包括利益累計額合計	1,442	1,512
非支配株主持分	473	438
純資産合計	15,790	16,027
負債純資産合計	45,686	48,325

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	38,103	31,142
売上原価	34,178	27,563
売上総利益	3,925	3,578
販売費及び一般管理費	2,489	2,679
営業利益	1,436	899
営業外収益		
受取配当金	131	108
助成金収入	17	44
その他	156	85
営業外収益合計	305	238
営業外費用		
支払利息	215	217
その他	98	138
営業外費用合計	313	355
経常利益	1,427	782
特別利益		
固定資産売却益	7	2
その他	—	0
特別利益合計	7	2
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	7	2
投資有価証券評価損	—	9
その他	—	0
特別損失合計	7	12
税金等調整前四半期純利益	1,427	771
法人税等	323	261
四半期純利益	1,103	509
非支配株主に帰属する四半期純利益	16	13
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,087	496

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,103	509
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	243	68
退職給付に係る調整額	1	1
その他の包括利益合計	244	70
四半期包括利益	1,348	580
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,332	566
非支配株主に係る四半期包括利益	16	13

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産	商事	サービス	建設工事	肥料	計		
売上高								
顧客との契約から生じる 収益	954	27,998	3,961	2,192	1,742	36,850	—	36,850
その他の収益	1,234	1	17	—	—	1,253	—	1,253
外部顧客への売上高	2,188	28,000	3,979	2,192	1,742	38,103	—	38,103
セグメント間の内部 売上高又は振替高	78	239	108	62	1	491	△491	—
計	2,267	28,239	4,088	2,255	1,744	38,594	△491	38,103
セグメント利益	657	972	269	54	112	2,066	△629	1,436

(注) 1. セグメント利益の調整額△629百万円は、セグメント間取引消去17百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△647百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社グループの総務・経理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産	商事	サービス	建設工事	肥料	計		
売上高								
顧客との契約から生じる 収益	936	19,959	3,920	3,229	1,785	29,830	—	29,830
その他の収益	1,294	2	14	—	—	1,311	—	1,311
外部顧客への売上高	2,231	19,961	3,934	3,229	1,785	31,142	—	31,142
セグメント間の内部 売上高又は振替高	66	205	128	56	1	457	△457	—
計	2,298	20,166	4,063	3,285	1,786	31,599	△457	31,142
セグメント利益	687	365	317	39	137	1,547	△647	899

(注) 1. セグメント利益の調整額△647百万円は、セグメント間取引消去△8百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△639百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社グループの総務・経理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。